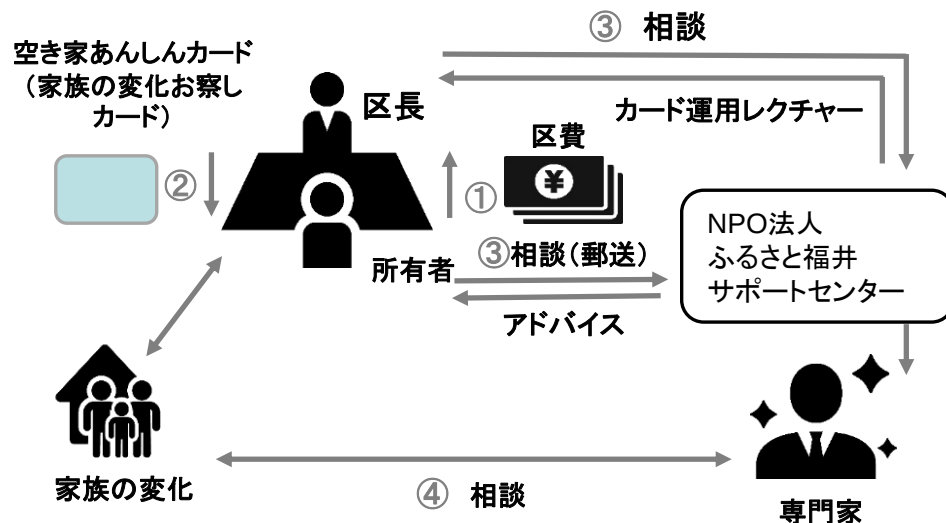


福井県美浜町の集落集金の場を利用し、空き家所有者もしくはこれから空き家になるであろう空き家予備軍の方に向けてバイアスを解く4コマ漫画入りのカードを配布し、さらに家族の変化が起きたタイミングで相談ができる場作りをすることにより早期決断のワンストップ体制が構築できた。

事業部門	部門1 専門家等と連携した空き家に関する相談窓口の整備等を行う事業
事業地域	福井県美浜町
背景・課題	空き家を所有もしくはこれから所有するである空き家予備軍の <u>家族の変化</u> を事前に察知し所有者自身が正しいアプローチに進む仕組みが機能的に動いていない現状。この仕組みが整えばスムーズな所有者の早期決断が可能となる。
目的	空き家の所有者の「決断を考えるタイミング」を <u>集落区費</u> の場を活用して実施。地域で一番身近な存在である集落のポテンシャルを活かして <u>早期決断を促す場作り</u> を本事業の目的とする。
連携する団体・役割	美浜町役場 まちづくり推進課 ・ 全集落への告知と協力体制

■ 事業概要



■ 取り組みの実施内容と結果

- ・実態調査 53%が集金を定期的な集会形式で実施
- ・カード作成 6種類のカードをよくある思い違い例を用い制作
- ・相談ネットワーク 弁護士、司法書士、不動産業者との協力体制の構築
- ・カード配布 1月に全戸配布 2月にモデル地区
- ・認知のためのPR 地元ケーブルテレビ、新聞報道PR活動

■ 課題

- ・かつてない取り組みがゆえ住民の理解と認知が必要

■ 今後の展開

- ・R5年度も引き続き実施
- ・モデル地区を重点的に実施
- ・配布から相談体制が取れる地区を住民のストレスなく実施する工夫を重ねる